

プレス工業グループ 倫理規定

1. 経営者の責任

- ① 全役員は、法令・倫理規定の順守を自らの重要な役割と認識し先頭に立って実行します。また、全てのステークホルダーの声を把握して倫理の徹底と実効ある体制の整備を進め、不測の事態に備えます。
- ② 全役員は、万が一倫理規定に反するような事態が発生した場合は、原因の究明、情報の公開、誠意ある姿勢の明示、自らを含めた厳正な処分と結果の公表及び、再発防止策の徹底を迅速、且つ的確に行います。

2. 健全で働きやすい環境づくり

1) 人間尊重

- ① 私たちは、お互いを思いやり、それぞれの立場や考えを尊重します。国籍・人種・宗教・思想・信条・教育・性別・年齢・身体的条件などによる差別を行わず、偏見や固定観念を排除します。
- ② 私たちは、万が一法令や社会規範に反するような事態が発生した場合は、原因を究明し再発防止策の徹底を迅速、且つ的確に行います。
- ③ 私たちは、健全な職場環境の保持に努め、安心して働きやすい職場づくりを推進します。いじめ、セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、モラルハラスメント、マタニティハラスメント等、相手を不快にさせたり、尊厳を傷つけたり、不利益を与えたり、脅威を与える発言、行動などの一切のハラスメントを行いません。またそのような行為を容認しません。

2) 風通しの良い企業風土づくり

- ① 私たちは、自由に何でも発言できる、悪い話ほど早く上司に伝え情報の共有化ができる、風通しの良い職場環境をつくります。

3) 安全衛生の確保

- ① 私たちは、安全・衛生に関する事項を守り、災害の未然防止に努めるとともに、日常の健康管理に努めます。
- ② 私たちは、整理・整頓・清掃・清潔・しつけ(5S)を心掛け、安全で衛生的な職場環境をつくります。

4) 労使相互の信頼関係の維持

- ① 私たち労使は就業規則、雇用契約、労働協約に基づき、会社の長期安定的な発展が従業員の雇用確保と労働条件の維持・向上につながることを互いに理解し、協力します。

3. 社会常識・ルールに従った行動

1) 法令・社会常識に従った行動

- ① 私たちは、法令を遵守して違法行為を行わないことはもちろん、倫理や社会常識・マナーに従って行動します。社会から非難を受けたり、他人に迷惑をかけないように注意し社会からの信頼を得られるよう努めます。
- ② 私たちは、会社施設内で政治活動等、会社の秩序を乱したり、業務の支障となる行為は、行いません。

2) 就業規則の遵守

- ① 就業規則は、労使相互で確認した、会社と従業員の関係を規定した会社生活のルールです。私たちは、その内容を十分に理解し、それに従った行動をとります。

3) 会社の利益を損なう行為の禁止

- ① 私たちは、会社の利益を損なう行為はしません。職務権限を逸脱する行為や、会社での地位・立場を利用して、自分や自分に関係する人のために便宜を図る行為は行いません。

4. 事業活動において

1) コミットメント文化の創造

- ① 私たちは、受身の体質から脱却し、自ら高い目標に挑戦していきます。一人一人が役割と責任を担って、最後まであきらめずにやりぬきます。

2) 会社への貢献

- ① 私たちは、会社の諸施策に協力し諸活動に積極的に参加することにより、会社の成長と企業価値向上に努めます。

5. 生産活動において

1) 作業標準の遵守

- ① 私たちは、決められた作業標準にしたがい、業務を遂行します。
- ② 私たちは、トラブルが生じた場合は、まず作業を中止し、速やかに上司に報告し、指示を仰ぎます。

6. お客様との取引において

1) 品質管理

- ① 私たちは、安全で品質の良い商品・サービスを提供します。万一、トラブルが発生した場合は、速やかにお客様に報告すると同時に、原因を究明し、対策を施します。
- ② 私たちは、お客様に提供する商品・サービスについては、その品質・内容等を正しく表示します。

2) 納期遵守

- ① 私たちは、約束した納期を守ります。万一、特別な事象・事態が生じた場合は、必ず速やかにお客様へ連絡します。

3) 客先情報の保護

- ① 私たちは、お客様の開発情報等、機密情報を適正に保護します。

4) 公正な取引

- ① 私たちは、公正で自由な企業間競争を行います。独占禁止法に違反する行為(談合等)は行いません。お客様への接待・贈答は社会常識の範囲内で行います。

7. 調達活動において

1) 公正な取引

- ① 私たちは、広く世界に目を向け、国籍・企業規模・取引実績の有無を問わず、取引先に対してオープンでかつ公平な参入機会を提供します。
- ② 私たちは、取引先とは常に節度ある態度にて接し、取引先と交わした契約を遵守します。また、社会常識を逸脱した接待・贈答を受けたり、相手に強要することは厳に慎みます。
- ③ 私たちは、買主としての優越的な地位・立場を濫用しません。また、独占禁止法、下請関連法規等の法令を遵守し、経済的合理性に基づく自由・公正・透明な取引を行い相互信頼を構築し共に発展を目指します。

8. 研究開発活動において

1) 研究開発の推進

- ① 私たちは、絶え間ない研究により時流に先んじる新たな価値の創造に努め、お客様に満足していただける商品・サービスを提供します。

2) 知的財産の保護

- ① 私たちは、当社の特許・実用新案等の知的財産が侵害されないよう常に保護にあたります。同様に、他社の知的財産を尊重し、侵害しないよう注意を払います。

3) 安全で有益な商品づくり

- ① 私たちは、商品開発にあたって、商品の安全性について細心の配慮をし、お客様に安心して使っていただける安全で有益な商品を提供します。

9. 海外事業活動について

1) 法令の遵守

- ① 私たちは、国際的な事業活動において、各国の法令および国際的なルールを遵守します。

2) 環境への配慮

- ① 私たちは、海外事業活動においても、環境に配慮し、各国の環境基準・目標などを遵守します。

3) 文化の尊重

- ① 私たちは、国際人としてふさわしい行動を心がけ、各国・各地域の文化・ルール・マナー・慣習を理解・尊重します。

4) 安全確保

- ① 私たちは、海外法人への出向時や海外出張時は、自分や家族、仲間の安全確保に心がけます。緊急時の連絡網や対応手順も予めしっかりと定めておきます。

10. 会社財産の取扱い

1) 会社財産の保護

- ① 私たちは、会社財産が紛失・破壊・盗難・不正使用にあわないよう十分注意して使用・管理します。また、業務以外の目的で私的に用いたり、許可なく社外に持ち出したりしません。

2) 機密管理

- ① 私たちは、当社の機密情報及び守秘義務のある他社の機密情報を厳重に管理し、第三者に漏らしません。
- ② 私たちは、ハッカー、ウィルスやスパイウェア等の侵入に対し厳重に注意し、ソフトウェア・社内データの破壊・流失を防止します。

3) 業務上の発明

- ① 業務発明の結果生じた特許や実用新案、意匠、商標及び著作権は会社に帰属します。私たちは、これらを不正に使用しません。

11. 情報管理

1) 個人情報保護

- ① 私たちは、個人のプライバシーを尊重し、個人情報を適切に取り扱います。業務上知り得た個人情報の紛失・改ざん・漏えいを防止し、必要な業務目的以外での使用はしません。

2)情報の共有化

- ① 私たちは、業務上知り得た重要情報は、速やかに上司に報告します。また上司の指示に従い関連部署へ伝達し、情報の共有化を図ります。

3)情報伝達範囲の制限

- ① 私たちは、情報を発信するにあたっては、その伝達範囲を確認し、制限がある場合は、必ず、制限処置をとります。オンラインでは、アクセス権・パスワード等設置します。

4)不正入手・使用・複製・持ち出しの排除

- ① 私たちは、他社の企業秘密を不正に取得・使用するような行為は一切行いません。また、外部の調査機関から入手する場合も、途中で不正行為が介在しないか十分注意します。
- ② 私たちは、社外からの技術提案や情報の売込みがあった場合は、それが他人の知的財産を侵害していないか、他社の機密情報でないかを十分確認した上でなければ受領しません。
- ③ コンピュータを使用する場合は、市販のソフトウェアを、その使用約款やライセンス契約に違反してコピーやインストールしません。
- ④ 私たちは、業務の遂行以外の目的でお客様・個人・会社の重要な情報を複製、複写したり、許可なくそれらを社外に持ち出すことはしません。

5)ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)の節度ある利用

- ① SNS上の発言は、私たちの人となりや会社としてのイメージを反映するので、SNSを利用する場合は、他人に対する名誉棄損行為や迷惑行為等を行いません。

12. 環境保護について

1)環境への配慮

- ① 私たちは、省資源・省エネルギー化による二酸化炭素排出量の削減を推進します。
- ② 私たちは、化学物質等の環境負荷物質の使用量、排出量の削減や、騒音、振動、臭気による環境リスクの低減を推進します。
- ③ 私たちは、廃棄物3R活動を推進します。3Rとは、①リデュース(発生抑制)、②リユース(再使用)、③リサイクル(再生使用)をいいます。

2)法令の遵守

- ① 私たちは、環境関連法規制等を遵守します。
- ② 私たちは、万一問題や事故が発生した場合は、ただちに関係部門に報告を行い、環境への負荷を最小化するよう適切な処置を迅速に講じます。また、行政当局に必要な報告・届出を速やかに行います。

13. 地域社会において

1)地域との共生

- ① 私たちは、良き企業市民として、地域社会との交流を深め、地域の社会活動への参加などを通して、広く社会貢献に努めます。

2)環境保全

- ① 私たちは、地域社会の一員として、ゴミの分別廃棄や節水・節電など、省資源・省エネルギー活動に努めます。さらに、地域の美化・緑化活動に積極的に参加するよう心がけます。

14. 株主・ステークホルダーとの関係において

1) 利益還元

- ① 私たちは、健全な事業活動を行い業績の向上に努め、目標利益の必達をはかりま
す。これにより得られた利益は、会社の成長と企業価値の向上に充てると共に、貴
重な資金を提供していただいた株主・投資家に還元します。

2) IR活動の推進

- ① 私たちは、株主・投資家のニーズに合った情報の正確・迅速・積極的な提供を行
います。また、株主・投資家からの質問に対しては誠実に対応し、グループの経営や
活動への理解を深める努力をします。

3) リスク管理

- ① 私たちは、会社の事業継続のリスクを選定し未然防止活動や対策を実行します。
これにより得られた結果を評価して更なるリスクの低減、回避、分散につなげま
す。

4) 適正で正確な会計処理

- ① 私たちは、関連法令や、社内規定に従って、適正で正確な会計処理を行います。
また、内部及び外部監査の実施により、適切に会計処理が行なわれているかを監
視します。

5) 開かれた株主総会

- ① 私たちは、株主の質問には公平かつ誠実に対応し、開かれた総会運営を行いま
す。いわゆる総会屋からのアプローチに対しては、毅然とした態度で接し、利益の
供与は一切行いません。

6) インサイダー取引の禁止

- ① 私たちは、業務などを通じて当社や関係会社または取引先の未公表の重要な内
部情報(インサイダー情報)を知った場合、その情報が公表されるまで、第三者に
伝達、取引推奨をせず、それらの会社の株式等の売買をしません。またその情報
が公表前に外部に漏れる事のないように努めます。

15. 政治・行政との関係

1) 節度ある関係

- ① 私たちは、違法な利益供与や社会常識を逸脱した不適切な接待・贈答は行いま
せん。政治・行政との癒着というような誤解を招きかねない行動を厳に慎み、健全か
つ透明な関係作りに努めます。

16. 反社会的勢力への対応

1) 毅然とした対応

- ① 私たちは理由の如何を問わず、社会の秩序や企業の健全な活動に脅威を与える
反社会的勢力には、毅然として対応し、一切関係を持ちません。

17. 交通安全について

1) 交通ルール・マナーの遵守

- ① 私たちは、自動車業界の一員であることを自覚し、一人ひとりが率先して交通安全
に努めます。交通ルール・マナーを厳守し、特に、飲酒運転、酒気帯び運転は絶対
にしません。

2) 思いやりのある運転

- ① 私たちは、お年寄りや子供等の交通弱者の保護に努め、やさしく思いやりのある
運転に努めます。万一、事故を起こしたり、事故に遭遇した場合は、直ちに被害に
遭った人達の救助に努めます。

18. 内部通報に関する対応

- ① 私たちは、社内で不正等の行為を発見した場合は、遅滞なく所定の窓口にご相談します。一方、自らが相談の対象者となった場合は、相談者に対して不利益となるような行為は一切行いません。